



市長との約束 2022

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

民生部長

渋谷 勝

約束内容	新型コロナウイルス感染症への対策
達成目標	宮城県または全国の水準を上回る大崎市民のワクチン接種状況を維持できるように環境を整え、安全安心な市民生活の基盤を構築します。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★☆
達成状況	大崎市のワクチン接種率は、全国水準を上回る状況となった。 オミ株対応接種率：2 / 27 現在 63.2% 3 / 3 宮城県 47.3%・全国 43.9% 福祉関連施設・医療機関等のサービス提供が継続できるよう、各種支援金交付制度を創出して迅速な給付に努めた。 「地域外来・検査センター（県から受託）」及び「市指定PCR検査所」の運営を通して、医療機関の負担軽減と市民の不安解消に努めた。

約束内容	民生部所管施設の保有量及び管理・運営手法の最適化
達成目標	公共施設等総合管理計画個別施設計画の内容を見直し、令和5年度以降の総合計画実施計画に反映させます。
達成度	C 達成目標を下回る ★★☆☆☆
達成状況	新庁舎への業務集約に伴い、「古川保健福祉プラザ」の活用方針を定め、最適化の取組を具体化した。その他の施設は課題整理に終始したため、「個別施設計画」の見直しには至らなかった。 児童館・放課後児童クラブのサービス品質の向上と管理の効率化を図るため、全施設の運営を民間へ委託することとし手続きを進めた。 保育施設への入所措置を民間優先に調整したことで、「公立保育施設民営化計画」による6年度目標の達成が確実となった。

約束内容	地域医療提供体制の確保
達成目標	地域における一次救急の持続性を確保するため、大崎市夜間急患センター移転整備計画を年内に策定します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	<p>圏域内の首長・公立病院長等で構成する「公立病院経営強化プラン策定調整協議会」を設置し、医療資源の効果的な活用策として、医師等の確保や地域医療拠点施設の整備などの方向性を確認していただいた。</p> <p>令和5年度中に1市4町による協定締結と市民病院経営強化プランが策定できるよう、協定内容と関連資料の整理を進めていく。</p>

約束内容	市民窓口機能の強化
達成目標	令和5年5月の新本庁舎供用開始に向けて、窓口機能を強化させるよう準備を進めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	<p>待ち時間の短縮に向けて、「窓口支援システム」の導入と「おくやみコーナー」の設置に向けた取組を進めてきた。</p> <p>マイナンバーカードの普及促進に向けて、各課に推進員を選任するなど全庁的な推進基盤を整えた。</p> <p>新庁舎1階・2階の窓口をワンストップ方式とすることとし、備品等の配置や受付手順などの検討を進めてきた。</p> <p>5月8日の業務開始に向けて、万全を期して取り組んでいく。</p>